

目 次

序	i
執筆者一覧	ii
総論 発展途上国のマクロ経済分析序説	1
	梅崎 創
第1章 経済政策と途上国の経済成長・経済発展	9
	遊喜一洋
はじめに	9
第1節 成長・所得回帰分析	10
第2節 エピソード分析	16
第3節 シミュレーション分析の可能性	22
おわりに	33
第2章 経済成長と所得分配： マレーシアの事例を中心に	39
	梅崎 創
はじめに	39
第1節 マレーシアにおける経済成長と所得分配	41
第2節 先行研究	50
おわりに	52
第3章 産業構造変化とその見方： ペティ＝クラークの法則から動学的一般均衡 分析まで	57
	川畑康治
はじめに	57
第1節 経験法則にもとづく考え方	58
第2節 供給サイドに着目したモデル： 二重経済モデル	60

第3節 二重経済モデルの拡張： 需要サイドの重要性	63
第4節 開放経済における産業構造変化	68
おわりに	70
 第4章 ASEAN 4 か国の生産構造	77
	樹神昌弘
はじめに	77
第1節 アジアの途上国の「途上国的」経済構造	78
第2節 ASEAN 4 の生産構造	79
おわりに	87
 第5章 通貨危機の経済理論： マクロ経済学の潮流との関係を中心として	89
	国宗浩三
はじめに	89
第1節 為替投機の理論	90
第2節 伝染の理論	98
第3節 群衆行動の理論	101
結語： 通貨危機の理論と、ルーカス批判、途上国市場の不完全性、代表的個人の 仮定	105